

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.13)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒		印
販売店		電話	-

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理のご依頼は

東陶メンテナンス（株）へ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間： 9:00~18:00

補修用性能部品のご購入は

TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

その他(使い方)の
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

工事店さま
へのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

USシステムH型

自動ハイタンクバルブ TEH10型・TEH11型



安全上の注意…………… 1 ~ 4
各部のなまえ…………… 5

はじめに

つかいかた…………… 6 ~ 8
調節のしかた…………… 9

つかいかた

日ごろのお手入れ…………… 10
定期的な点検…………… 11~12

お手入れ

故障かな?!と思ったら…………… 13
アフターサービス… 14~15
仕様…………… 16

こんなときは

保証書…………… 18
お問い合わせ先……………裏表紙



■このたびは、TOTO USシステムH型をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。



安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



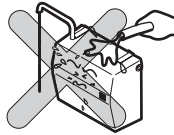

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告	
 禁止	自動ハイタンクバルブに水をかけない 火災や感電の原因になります。 
	指定する電源(AC100V)以外では使用しない 火災や故障の原因になります。 

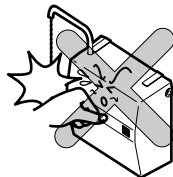
警告

 分解禁止	絶対に分解したり、修理・改造は行わない 火災や感電の原因になります。 
 接触禁止	端子台をめれた手で触らない 感電の原因になります。 
 接触禁止	通電中は絶対に端子台に触らない 感電の原因になります。 
 接触禁止	雷が発生しているときは、端子台に触らない 感電の原因になります。 
 必ず実行	端子・電源線の根元についたほこりは、定期的に取り除く 火災や感電の原因になります。乾いた布でふいてください。 ※この作業の前に必ず電源ブレーカーが切っていることを確認してください。 
	お手入れのときには、必ず電源ブレーカーを切る 感電の原因になります。 

⚠ 注意

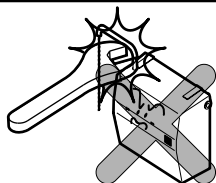
強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



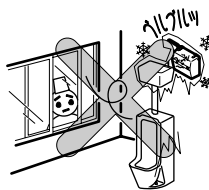
メンテを行うときはモンキーレンチなどでコードを傷つけない

故障の原因になります。



屋外や凍結が予想される場所では使用しない

部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



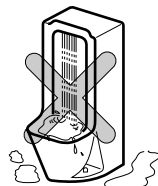
小便器ボウル内に芳香剤、氷などを置かない

万一、その芳香剤、氷などが排水路をふさぐと洗浄水が小便器からあふれ、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



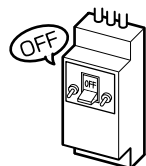
小便器ボウル内の汚水がスムーズに流れなくなった場合は、便器排水路や配水管に詰まりが生じているおそれがあるので掃除をする

そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



長時間使用しないときは、電源ブレーカーを切り、止水栓または配管部の元栓を閉める

誤作動や故障など予想しない事故の原因になります。
※トイレが使用されない場合でも、商品に異常が発生していないか日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。



禁止



必ず実行

⚠ 注意

水道水を使用する

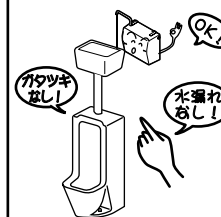
再生水・雑用水・井戸水・海水はご使用にならないでください。器具が故障し、使用できなくなるおそれがあります。



必ず実行

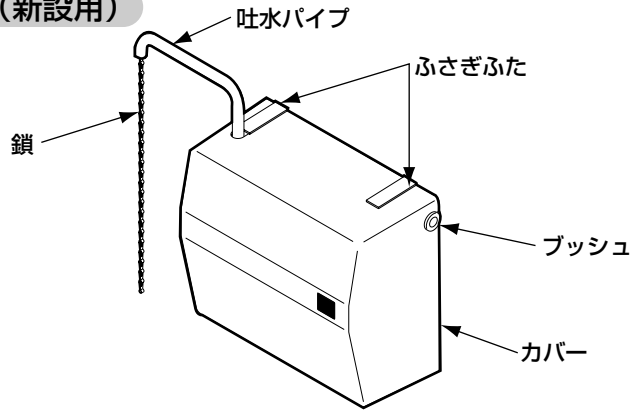
定期的(年2回)に、配管まわりの水漏れや、ガタツキがないか確認する

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

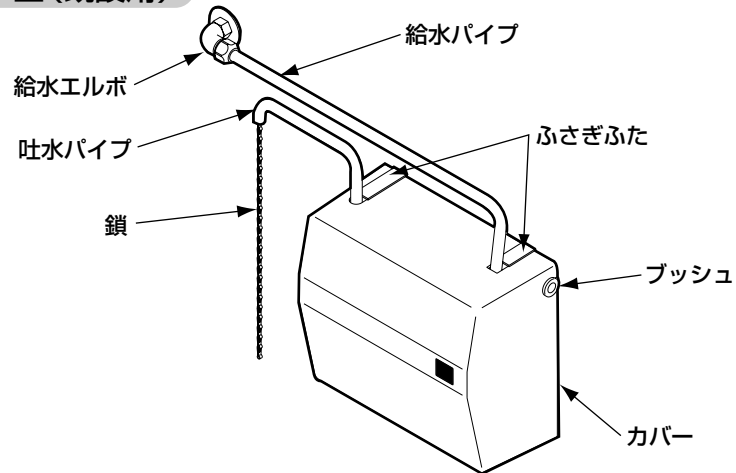


各部のなまえ

TEH10型 (新設用)



TEH11型 (既設用)

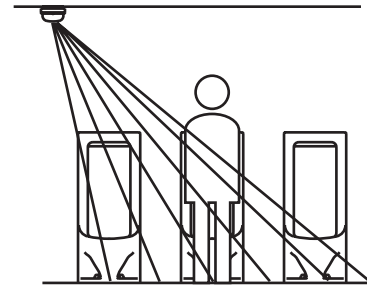


この商品を感じ式ハイタンクバルブセットとしてご使用の場合は別途感知式ハイタンクバルブセットの『取扱説明書』をご覧ください。

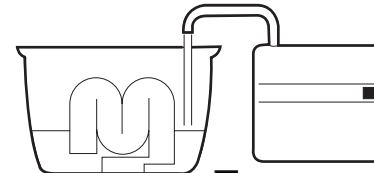
つかいかた

〈システムの種類と作動のしくみ〉

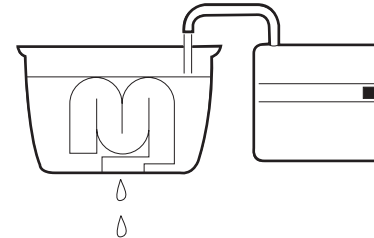
感知式ハイタンクバルブセットの場合



① 焦電センサーが使用者をキャッチします。

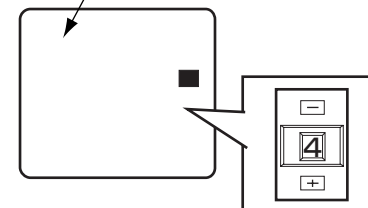


② 自動ハイタンクバルブがハイタンクへの給水を開始します。



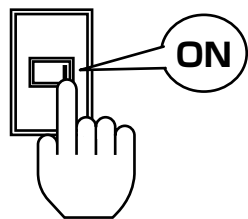
③ 自動サイホンの働きにより、タンクが満水になれば小便器を洗浄します。以後水が止まるまで等間隔洗浄を行います。

コントローラー (タイマー内蔵)



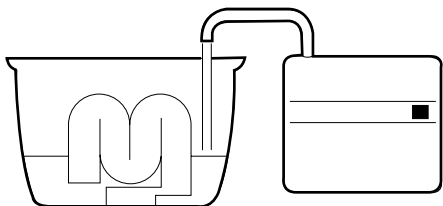
④ コントローラーのタイマー設定時間後に使用者がいなければ自動的に水が止まります。

スイッチ操作の場合

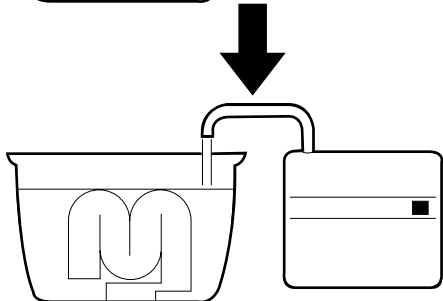


- ① 操作スイッチをONにします。バルブの開閉には各々15~30秒かかりますので、スイッチのON・OFF間隔は1分以上で行ってください。

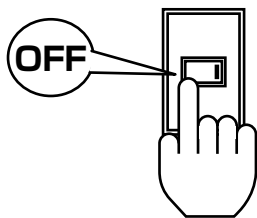
照明や換気扇との連動もできます。



- ② 自動ハイタンクバルブがハイタンクへの給水を開始します。

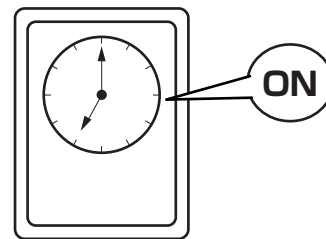


- ③ 自動サイホンの働きにより、タンクが満水になれば小便器を洗浄します。以後水が止まるまで等間隔洗浄を行います。

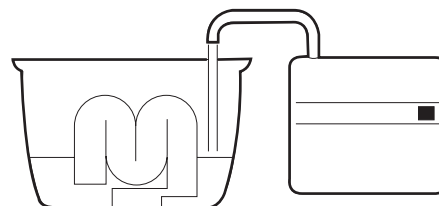


- ④ 操作スイッチをOFFにすれば水が止まります。バルブの開閉には各々15~30秒かかりますので、操作スイッチのON・OFF間隔は1分以上で行ってください。

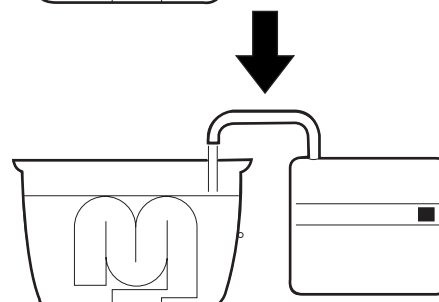
タイマー利用の場合



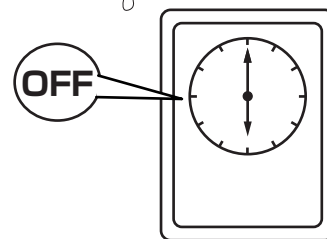
- ① タイマーのセット時間にタイムスイッチがONになります。



- ② 自動ハイタンクバルブがハイタンクへの給水を開始します。



- ③ 自動サイホンの働きにより、タンクが満水になれば小便器を洗浄します。以後水が止まるまで等間隔洗浄を行います。

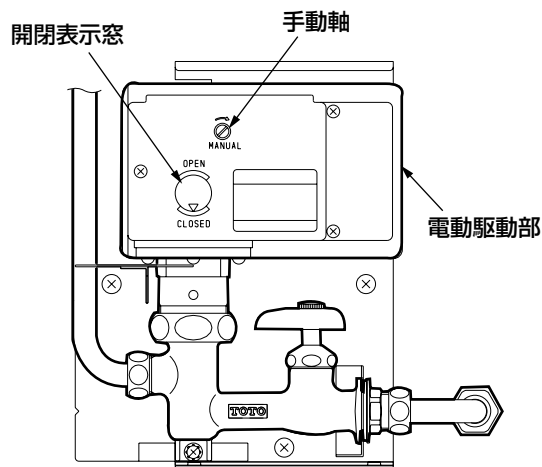


- ④ タイムスイッチがOFFになれば水が止まります。

調節のしかた

停電時の操作

停電のときハイタンクへの給水、または水を止める場合は、下記の要領で手動操作してください。



●給水したいとき

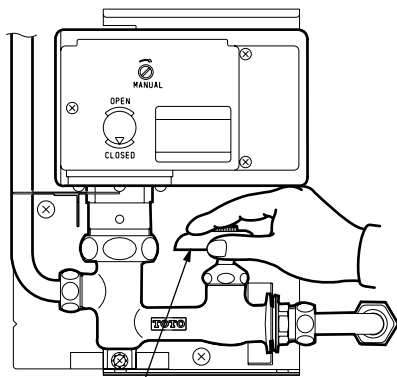
電動駆動部のバルブ開閉表示窓の矢印が「OPEN」を指すように手動軸をマイナスドライバーで回してください。

●水を止めたいとき

電動駆動部のバルブ開閉表示窓の矢印が「CLOSED」を指すように手動軸をマイナスドライバーで回してください。

※なお、スイッチは平常どおりにしておいてください。
停電解除後は自動的に作動します。

洗浄間隔を変更するには



止水栓ハンドル

洗浄間隔の調節は止水栓ハンドルで流量調節を行ってください。ハイタンクに水が溜まる時間が洗浄間隔となります。ただし自動サイホンが正常に作動するためには、1L/分以上の給水量が必要です。最長洗浄間隔は下表に従ってください。

小便器連立数	2連	3連	4~5連
最長洗浄間隔	8分	12分	15分

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために、日ごろのお手入れをお願いいたします。

金具のお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。

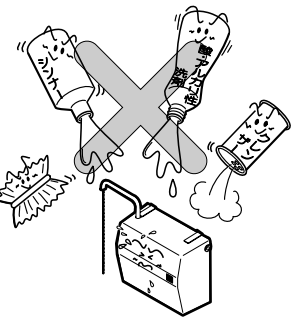
ボックスのお手入れ

ボックスが汚れたら、適当に薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ってください。その後、水でぬらした布をよく絞って、洗剤をふき取り、最後にからぶきしてください。

お願い

商品の表面を傷つけるものは使用しないでください。

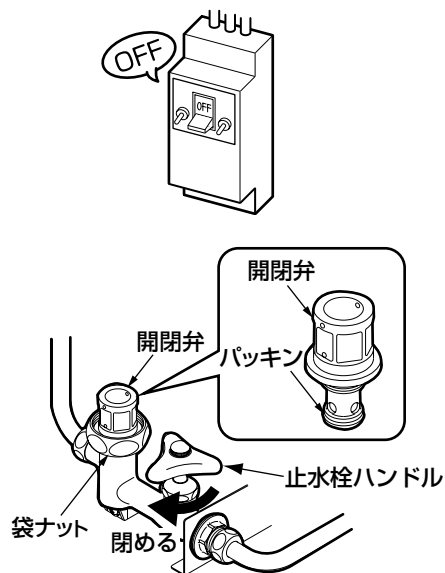
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
- 「TOTO水あかクリーナー」も器具を傷めることがありますので使用しないでください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

開閉弁のお手入れ（月1回）



1. 電源（ブレーカー）を切る。

※操作スイッチを切ただけでは、端子台は通電されていますので、必ず電源ブレーカーを切ってください。

2. 止水栓ハンドルを閉める。

3. 袋ナットをゆるめて電動駆動部を取り外す。

4. 開閉弁をスパナでゆるめて取り外す。

5. 開閉弁のパッキンにごみかみはないか確認し、あれば取り除く。

配管まわりの水漏れ（年2回）

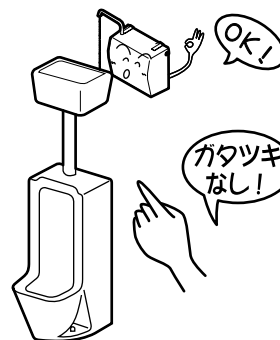


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め（P.13参照）、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

本体のガタツキ（年2回）



本体のガタツキを確認する。

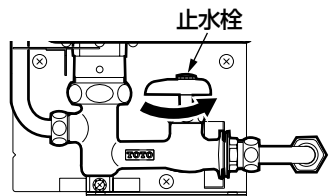
本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

ガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

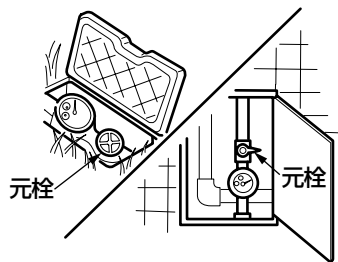
故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



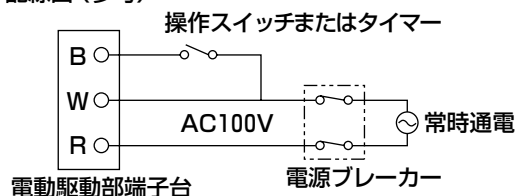
止水栓を閉める。
それでも止まらない場合は、元栓を閉める。



●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.14)をご確認ください。

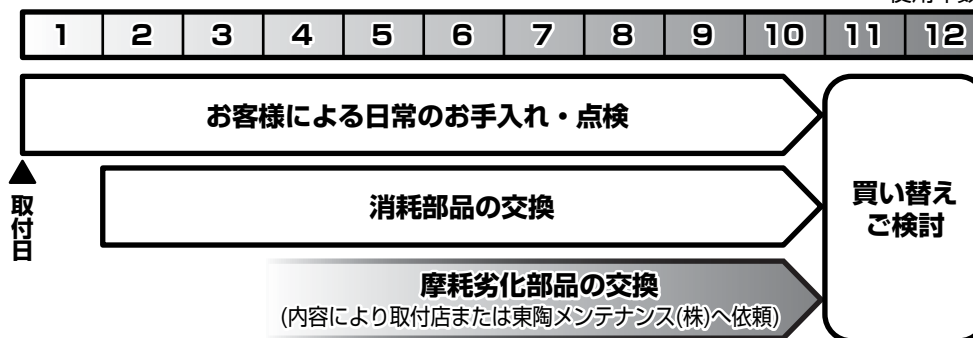
修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開く。	9ページ
	停電中または断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	9ページ
水が止まらない	開閉弁のパッキンにごみかみはありませんか。	ごみを取り除く。	11ページ

配線図<参考>



アフターサービス

使用年数



【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.13)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.18が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.15)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

仕様

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ依頼してください。

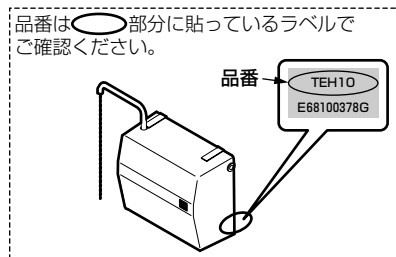
修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または
東陶メンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日



【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。

詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「東陶メンテナンス(株)」

修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

外 寸	270 (幅) × 235 (高さ) × 135 (奥行き)
電源電圧	AC100V 50~60Hz
消費電力	1.4W 作動時25W (15~30秒)
周囲温度範囲	1~40℃
給水部接続	15A(PJ1/2)
給水圧力	最低必要水圧: 0.02MPa以上 最高水圧: 0.75MPa
吐 水 量	0.02MPaにて最大5L/分
洗浄間隔	止水栓によりハイタンクへの給水量を調節し、適時設定可能
取付ボルト	M6×50 (AYボルト4本)
使用水	水道水

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、または東陶メンテナンス(株) (TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	印
	電話	—
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	USシステムH型 自動ハイタンクバルブ
品番	TEH10型・TEH11型
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年
用途	パブリック小便器洗浄用

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水质基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (14) 凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により交換された交換前の部品・商品は、東陶機器（株）の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010